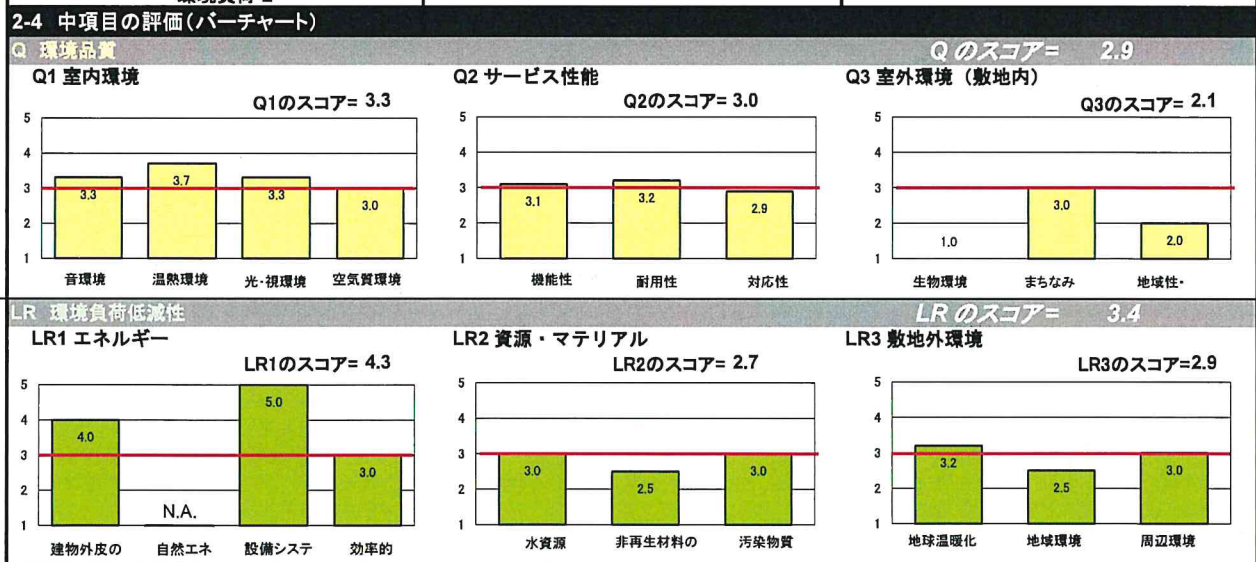
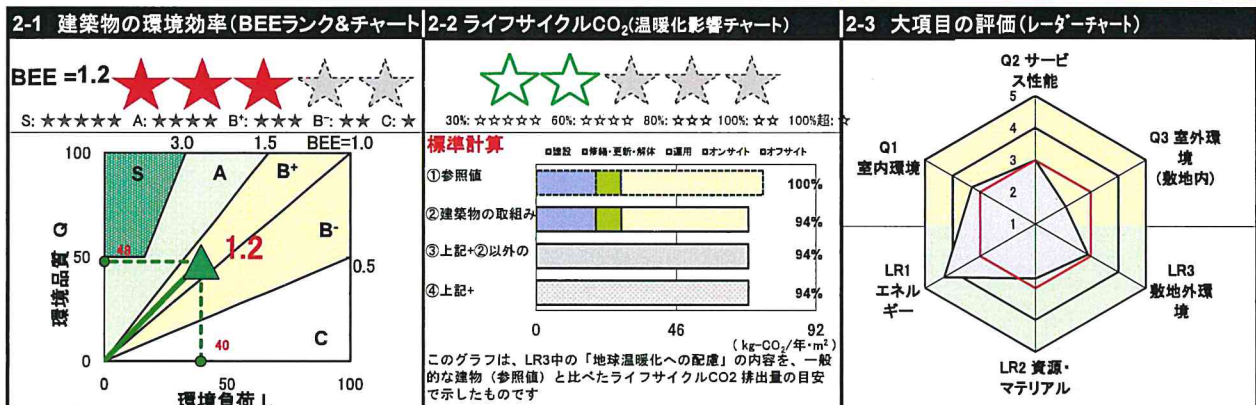


CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランフォーレ石城町Ⅱ 新	階数		
建設地	福岡県福岡市博多区石城町346番9	地上14F		
用途地域	商業地域、準工業地域、防火地域	構造		
地域区分	7地域	平均居住人員		
建物用途	集合住宅	年間使用時間		
竣工年	2025年3月 予定	評価の段階		
敷地面積	1,662 m ²	評価の実施日	2025年2月20日	
建築面積	621 m ²	作成者	岩永	
延床面積	7,273 m ²	確認日		
		確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 空気住環境、機能的な空間作り、敷地内環境、省エネルギー、敷地外環境への配慮にそれぞれ取り組んでおり、低炭素社会の実現に努めている。		
Q1 室内環境 断熱性の向上に配慮し、シックハウス対策は F★★★★材料を採用した。	Q2 サービス性能 共用廊下、住戸内床の段差をなくし移動時の安全性を確保した。	Q3 室外環境(敷地内) 建物周辺に空地を設け、採光・通風を確保した。
LR1 エネルギー 共用部の照明は、人感センサー、タイムスケジュール制御を採用した。	LR2 資源・マテリアル 便器は節水型を採用した。	LR3 敷地外環境 道路に面した部分に植栽帯を設け、周辺環境に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される